

セーフティガード

取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。

ご使用前には、必ずこの取扱説明書をよく**読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。**

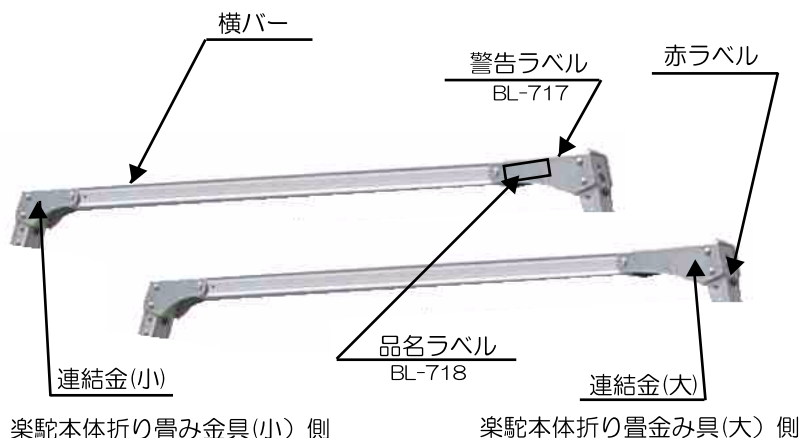
また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せるところへ**大切に保存**してください。



●楽駝セーフティガードは、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、本製品の使用状態を確認してください。

●この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起されても責任を負いかねますのでご了承ください。

1.各部の構成及び名称



※セーフティガードはオプション の4本手がかり棒付き楽駝へ装着となります。

※セーフティガード使用の際には、左右2本のセーフティガードをセットしてください。

※収納時は本体の折り畳みと同時に収納可能です。

2.取扱い時の注意事項

⚠ 警告 横バーに乗ったり、身を乗り出したり、寄りかかったりしないでください。

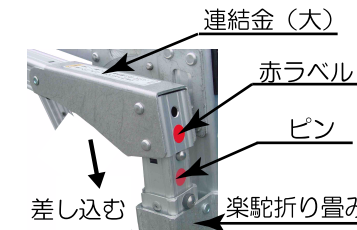
⚠ 警告 安全帯等の固定は行わないでください。

⚠ 警告 本製品使用時、楽駝アウトリガーを使用してください。

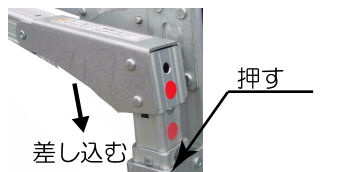
⚠ 注意 手がかり棒との連結時、楽駝本体折り畳み金具と連結金の取付方向に注意してください。
逆に取付けると楽駝本体の折畳みができません。

3.取扱手順

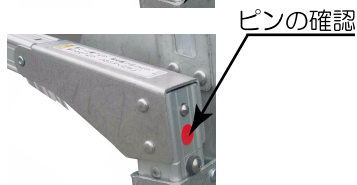
1) セーフティガードと手がかり棒の連結



①セーフティガードの連結金 (大) [赤ラベル側] を楽駝本体折り畳み金具 (大) 側の手がかり棒へ差し込みます。

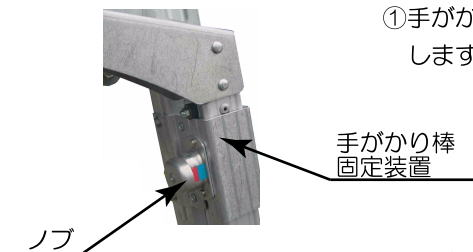


②手がかり棒先端のピンを押し、連結金 (大) をさらに押し込み、ピンが連結金 (大) の孔より飛び出ているか確認してください。

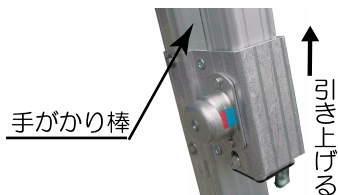


③反対側の連結金 (小) を楽駝本体折り畳み金具 (小) が輪の手がかり棒へ同様に連結してください。

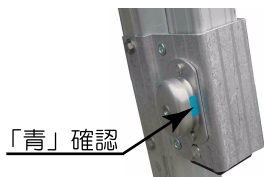
2) 手がかり棒の伸長



①手がかり棒固定装置のノブを引き90° 回します (解除)



②手がかり棒を指定の長さまで、固定装置と平行に引き上げます。



③再度手がかり棒固定装置のノブを90° 回し、固定してください。

※手がかり棒は片方ずつ引き上げてください。
※手がかり棒は固定装置の「青 (固定)」を確認してください。



〒750-0322 山口県豊浦郡菊川町檜崎1278-1 TEL0832-87-1231 FAX0832-87-1201

お客様相談窓口（総務室）TEL0832-87-1231

R-514